

# 京都府生協連

## ニュース

2003年10月10日

No. 45 (通算111号)

京都府生活協同組合連合会

京都市中京区烏丸夷川東南角 せいきょう会館2階

TEL. 075-251-1551

FAX. 075-251-1555



9月6日「2003年度京都府総合防災訓練」(向日市キリンビール(株)跡地)



JA京都中央会 牧野吉明総務部長が開講あいさつ

9月12～13日「第3回京都府協同組合職員体験・交流学校」

### CONTENTS

1. TOPICS
2. おもな行事のお知らせ

# 9月6日、「2003年度 京都府総合防災訓練」開催

「応急対策物資協定」にもとづき京都府生活協同組合連合会・JAグループ京都で物資調達訓練に参加

9月6日、向日市内キリンビール(株)工場跡地にて、「2003年度 京都府総合防災訓練」が開催され、京都府生協連はJAグループとともに発災対応型訓練に参加しました。

訓練は、午前7時に京都府南部で西山断層系を震源とするマグニチュード7.5の大地震が発生したという想定のもとでおこなわれました。京都府生協連はJA京都中央会とともに京都生協乙訓支部に災害対策本部を設置し、「応急対策物資

協定」(97年締結)にもとづく物資(牛乳1000本・茶飲料400本)を調達。京都生協とJAグループの車両で被災地(キリンビール(株)工場跡地)へ搬送しました。これらの応急物資は生協ボランティア、JAグループ京都の手で会場の参加者に配布されました。

また、訓練に先立ち、8月20日には乙訓地域で防災学習会が開催されました。



生協ボランティアとJAグループで応急物資を配布



山田京都府知事に応急物資の飲料を手渡す生協ボランティア



8月20日、乙訓地域で防災学習会を開催



京都府生協連 災害対策委員長  
小川正府庁生協常任理事(総括)  
が開会あいさつ

# 9月12～13日、「第3回 京都府協同組合職員交流・体験学校」開催

～各連より29名が参加し、京都府久美浜町で研修・体験交流をおこないました～

「京都府協同組合 職員交流・体験学校」は、京都府協同組合連絡協議会を構成する四連（JA・森連・漁連・生協連）と、その会員組織に働く職員の共有・成長をめざし開催されるもので、今年で3回目を迎えました。

今回はJAが当番となり、久美浜町のJA諸施設や作物を栽培する現場などでの体験を中心に開催。このような体験は

はじめてという参加者が多く、身についた学習の機会となりました。研修先では担当職員のていねいな説明を受け、参加者からは熱心な質疑がおこなわれました。

2日間の体験・交流をつうじて、四連の状況や課題、職員の役割などについても意見交換ができました。



## <研修1日目>



研修①「京都府の農業とJA京都グループの概要」  
講師はJA京都中央会 牧野吉明総務部長



研修②「稲刈り体験」 “米づくりって大変だなあ～”



施設見学①「湊漁業協同組合」 マダイ、チヌなどを育てています。

## <研修2日目>



研修③「梨狩り体験」 “見て～ おいしそう!”



施設見学②「JA京都丹後 久美浜野菜集荷場」



牧野部長より修了証授与 “これからがんばってください”

## 京都府商工部と京都府生協連の 定期懇談会開催

食の安全・21世紀型の消費者行政のあり方について懇談



8月8日、京都府庁旧館会議室にて、京都府商工部と京都府生協連の定期懇談会が開催されました。  
商工部からは奥原恒興部長、消費生活課 八島一美課長、

同井上茂主幹、陰山主事、伊藤専門員、京都府生協連からは、京都生協 小林智子理事長、同理事会室 谷口勲渉外担当、京都府生協連 吉田智道会長理事、同小峰専務理事、京都府庁生協 小川正常任理事(総括)、京都医療生協 田中弘専務理事、大学生協京都事業連合 酒井克彦専務理事、京都府生協連 坂本茂事務局長が参加しました。

開会にさいし、奥原部長よりごあいさつがあり、つづいて吉田智道会長理事からもあいさつをのべました。

生協の2003年度活動の重点について、府連・京都生協・京都医療生協・大学事業連合からそれぞれ報告をおこない、意見を交換しました。商工部からは、商店街振興に向けての協力要請、京大桂キャンパスでの生協運営などについて発言があり、つづいて2003年京都府消費者行政の重点について説明がありました。意見交流では「食の安全行政」「21世紀型消費者行政のあり方」がテーマとなり、小峰専務理事から全国の生協の消費者権利の強化などについてのとりくみを報告しました。

最後に八島課長、小林理事長からそれぞれあいさつがあり、閉会しました。

## 第15回 近畿地区生協・ 行政合同会議開催

「県民・府民の安全・安心な暮らしを支えるために」をテーマに

9月17日、大阪KKRホテルを会場に、「第15回 近畿地区生協・行政合同会議」が開催され、行政・生協から43人が参加しました。

大阪府生活協同組合連合会 山本邦雄専務理事の司会のもとに開会され、近畿地区府県連協議会代表・兵庫県生活協同組合連合会 宮内会長理事、厚生労働省近畿厚生局保健福祉部 佐藤部長、大阪府生活文化部 山登部長からごあいさつがありました。

つづいて、日本生協連 田中常務理事より、全国の生協の概況、食品の安全をもとめるとりくみ、消費者施策の展開、福祉・環境・防災のとりくみなどについて報告、各府県生協連合会からも日常の特徴的な活動、生協と府県



の協力による食の安全の推進、生協の運営健全化と指導検査の役割などについて報告がありました。

各府県からは生協への期待と連携、生協行政の今日的課題などについてのコメントと報告がありました。また、京都府の陰山主事からは、ヤミ金被害対応への協力要請、消費者政策見直しが提起されるなかでの消費者団体としての生協がはたす役割、大学生協の経営問題などにふれての発言がありました。

### <参加者> (敬称略)

厚生労働省近畿厚生局:健康福祉部長 佐藤孝一、保健福祉課福祉係長 熊野将一

大阪府:生活文化部長 山登敏男、府民活動推進課 松田時春、NPOグループより4名

日本生協連:常務理事 田中哲男、海外広報本部渉外担当部長 佐藤孝一、関西地連事務局長 川村恵彦、事務局担当 西島秀向

京都府:商工部消費生活課主事 陰山琢也、京都府生協連専務理事 小峰耕二、同事務局長 坂本茂

府県および生協連:福井県、滋賀県、和歌山県、大阪府、京都府、兵庫県、奈良県の府県行政担当者、生協連役職員

# おもな行事のお知らせ

## KYOのあけぼのフェスティバル2003

京都府生協連・ワークショップ企画

「知っておきたいくらしの中のジェンダー」  
～離婚に見るジェンダー問題～

実施団体：京都府生協連男女共同参画委員会

と き：10月19日(日) 10:00～12:00

と ころ：京都府民総合交流プラザ 京都テルサ  
南区九条通新町下ル 地下鉄九条駅徒歩5分

講 師：藤澤真美さん(弁護士・京都第一法律事務所)

## 浦島エコローの森づくり 植樹ボランティア募集

～山に木を植えて海を守ろう～

主 催：京都府漁業協同組合連合会  
協 力：京都府協同組合連絡協議会  
(JA・森連・漁連・生協連)



と き：10月26日(日) 午後2:00～3:00

と ころ：京都府宮津市伊根町 太鼓山

<募集要項>

募集人数：先着50名(小学生以上)

参加費：一人500円(弁当代含む)

集 合：午前9:00 京都駅八条口バスプール

帰 着：午後6:00

申 込：京都生協理事会室 TEL.075-681-2190

※動きやすい服装でご参加ください。

※雨天決行、雨具を持参してください。

トーク&イート企画

## 「21世紀京都の稲・コメ・ごはん」 ～生産と消費をになう～

主 催：京都府生活協同組合連合会

と き：11月13日(木) 10:30～14:00

と ころ：平安会館(上京区烏丸通上長者町上ル)

シンポジウム出席：近畿農政局、JA京都中央会、京都生協

試食会：米粉食品(パン・タコ焼など)・ごはん料理など

## 第5回 京都消費者フォーラム

京都府生協連・メインステージ企画

「トークショー 行列のできる消費者法律相談所」  
～食の安全・くらしの安心～

主 催：京都府・京都消費者フォーラム実行委員会

と き：12月6日(土) 10:00～16:00

テ ー マ：一人ひとりが創る、私たちのくらし

～みんなで考えよう 暮らしの安心・安全～

と ころ：京都府総合見本市会館 パルスプラザ2F

※京都府生協連企画は6日(土) 10:30～12:00

※トークショー参加者には粗品をプレゼント。

※環境フェスティバルと同時開催です。

## 京都環境フェスティバル2003

主 催：京都府・京と地球の共生府民会議・  
(財)自治総合センター

と き：12月6日(土)～7日(日) 10:00～16:00

と ころ：京都府総合見本市会館 パルスプラザ1F

テ ー マ：身近なところから はじめよう 環境によいくらし

～一人ひとりが環境を守り育てる主人公～

※クイズ参加者には粗品をプレゼント。

※京都消費者フォーラムと同時開催です。

## 2003年度 ライフプランセミナー

～子育て期からスタートする生涯設計～

主 催：京都府生活協同組合連合会・  
京都生活協同組合共済会

と き：2004年1月10日(土) 10:00～16:30

と ころ：平安会館(上京区烏丸通上長者町上ル)

参加対象：京都府生協役員

講 師：ファイナンシャルプランナー

いちのせかつみさん

締め切り：12月19日(金)

※参加申込は各生協の総務担当者へお願いします。

※託児あり、配偶者と同伴での参加も可です。





きちんと食べると  
笑顔になる

このとりくみは、財団法人・食生活情報サービスセンター・  
「食育実践活動支援対策事業」です。

2003・京都・たべるたいせつ

フォーラム

# THE 鉄腕 DASH

THE TETSUWAN DASH

## DASH村の 食と農の挑戦

とき

2003年11月6日(木)  
午後1時30分～4時(開場:午後1時)

ところ

京都染織会館・シルクホール  
(京都市下京区四条室町東入る 京都産業会館8階)  
[交通機関] 地下鉄:四条駅 阪急:烏丸駅スグ上

実在するのに、どこにあるのかわからないDASH村。

3年前からテレビの中だけで知るその村で、アイドルグループのTOKIO5人組が、自然との共生をコンセプトに、真っ向から農業に取り組んでいます。

くすれかけた民家を再生し、井戸を掘り、ヤギを飼い、アイガモに助けをかりての米づくり、農薬にたよらない桃づくりなど「DASH村の食と農の挑戦」は、中学生高

校生にも大きな感動をあたえています。幼稚園児のお母さんからは「番組を見て、子供がご飯を残さなくなりました!」という、うれしい発信も……。

よみうりテレビ「ザ!鉄腕DASH!!」は、毎週、全国の幅広い年齢層から数千通もの共感・激励のハガキ、メールが寄せられる看板番組のひとつとなり、今年、荣誉ある第18回農業ジャーナリスト賞に輝きました。

低下をつづける食糧自給率、一方での飽食、バランスを欠いた食生活、揺れる食の安全。現代日本の食と農をめぐる、さまざまな問題が指摘されています。番組プロデューサーの今村司さんに、DASH村の制作現場から伝えたいことは何か、人気俳優のTOKIOたちはどう変わったのかななどエピソードをうかがいます。農業指導・三瓶明雄さんのほか、ヤギの「八木橋」、柴犬の「北斗」も“特別出演”します!?

### プログラム

- 13:00 開場
- 13:30 開会
- 13:40 報告「新たな食品安全行政をめざして  
～食と農の再生プラン」農林水産省
- 13:55 記念講演  
「よみうりテレビ・DASH村がやってきた  
～制作現場からのメッセージ」  
番組プロデューサー・<sup>いまむら</sup>今村 <sup>つかさ</sup>司氏  
スペシャルゲスト・<sup>さんべいあきお</sup>三瓶明雄さん登場  
「八木橋」「北斗」も登場!?
- 16:00 閉会・京野菜などのプレゼント

#### 主催

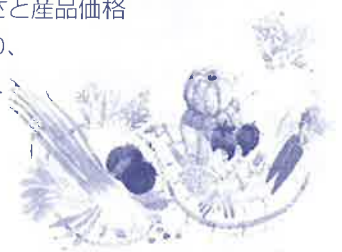
京都府生活協同組合連合会・京都生活協同組合

#### 後援

農林水産省  
食を考える国民会議  
JA中央会  
京のふるさと産品価格流通安定協会  
生協総合研究所

### 京野菜と料理集をプレゼント

京都の生協は京都農業を応援しています。JA京都グループ、京のふるさと産品価格流通安定協会のご協力により、ご参加のみなさまにもれなく、京野菜と料理集をプレゼントします。



#### 参加者募集<定員650名>

##### ■応募方法

各会員生協に配布のチラシに添付されている、往復ハガキで申し込んでください。託児を希望される方は電話で申し込んでください。締め切りは10月25日(土)消印有効。定員を超えた場合は、厳正なる抽選の上、当選者に聴講券をお送りいたします。(聴講券の発送をもって発表にかえさせていただきます)

##### ■参加費無料

##### ■問い合わせ先

京都市中京区烏丸夷川東南角 せいきょう会館2F  
京都府生活協同組合連合会  
電話 075(251)1551  
「2003・京都・たべるたいせつ」フォーラム係